

第 12 回学術研究集会（2020 年 3 月開催予定）研究発表募集

日本マイクロカウンセリング学会では毎年 1 回学術研究集会を開催しています。

来る 2020 年 3 月に「第 12 回学術研究集会」を開催する予定であり、その際、ご自身の研究成果を口頭発表して下さる方を募集しています。研究発表セッションは表 1 <プログラム案>にあるように、午前中 2 時間を使って行われる、本会の中でも特に重要なものの一つとして位置づけられています。研究内容や発表方法については、倫理問題に抵触しないことが前提です。皆様のご応募をお待ちしています。

<研究発表応募手順>

- ①200 字程度で発表内容(アブストラクト)を **2019 年 12 月 2 日 (月)** までに学会事務局へご提出ください。その後審査を経て、学会事務局より発表可否を連絡いたします。
- ②その他、ご不明な点は日本マイクロカウンセリング学会事務局までお問い合わせください。

表 1<プログラム案>

AM	9:30～	受付
	10:00～12:00	研究発表
PM	12:00～13:30	昼食休憩
	13:30～15:00	基調講演 ※
	15:10～17:30	シンポジウム/パネルディスカッション

※2019 年 3 月に開催した第 11 回学術研究集会では「人間性の回復—喪失の悲しみを越えて—」と題し、Dr. Francis. Macnab（オーストラリア）に基調講演をしていただきました。

2018 年 3 月の第 10 回では「マイクロカウンセリングと認知行動療法」と題し、故 Dr. Albert Ellis のご夫人である Dr. Debbie Ellis（USA）を基調講演のスピーカーとして招聘しました。



左：福原真知子会長
右：第 11 回学術研究集会の基調講演者
Dr. Francis. Macnab
(2019 年 3 月 3 日撮影)

学術誌『マイクロカウンセリング研究』第 15 巻第 1 号掲載論文募集

日本マイクロカウンセリング学会では毎年 1 回 3 月に学術誌『マイクロカウンセリング研究』を刊行しています。この学術誌を当会では「学会のスタンスを鮮明にするものであり、その基本的姿勢や方向性を示すものであり、学会の活動として重要なものである。」ととらえています。

2019 年 3 月に刊行した第 14 巻第 1 号にはペンシルベニア州立大学の Dr. Carlos P. Zalaquett の特別寄稿論文 “The Contributions of the Microskills Approach to the Progress of Psychotherapy” が掲載されています。氏はマイクロカウンセリングの創設者である Dr. Allen Ivey と共同でマイクロカウンセリングに関する論文や著書を多数発刊しておられる方です。ここに掲載された同氏の論文は平易な文体でマイクロカウンセリングの神髄を説いています。

皆様からのマイクロカウンセリングに関連する論文の投稿をお待ちしています。

<論文応募手順>

- ①記述方法は『マイクロカウンセリング研究』の表紙の裏に記載されている「執筆規定」をご参照の上、執筆してください。
- ②原稿を PDF 形式で保存し、**2019 年 10 月 28 日 (月)** までに学会事務局へメールにてご提出ください。
- ③その他、ご不明な点は日本マイクロカウンセリング学会事務局までお問い合わせください。

..... お問い合わせ先
日本マイクロカウンセリング学会事務局 担当：田村・株本
E-mail: mc-japan@nifty.com TEL 03-5215-7950 FAX 03-5215-7953
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-2 ビュレックス麹町 302
<http://www.microcounseling.com>